

地域計画

| | |
|-------------------|-----------------------|
| 策定年月日 | 令和6年7月12日 |
| 更新年月日 | 令和7年11月18日 (2回目) |
| 目標年度 | 令和16年度 |
| 市町村名 (市町村コード) | 兵庫県南あわじ市 (28224) |
| 地域名 (地域内農業集落名) | 神代経所 (神代経所) |

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

| | |
|--------------------------------------|---------|
| 区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域) | 15.6 ha |
| ① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 | 14.5 ha |
| ② 田の面積 | 15.2 ha |
| ③ 畑の面積(果樹、茶等を含む) | 0.4 ha |
| ④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計 | 0.2 ha |
| ⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計 | 2.0 ha |
| (参考)区域内における65才以上の農業者の農地面積の合計 | 2.2 ha |
| うち後継者不在の農業者の農地面積の合計 | 1.0 ha |
| (備考) | |

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における65才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

今後、農業用機械の老朽化による農業離れが見込まれている(例えば、利益率の低い作物専用の機械等)。又農業用機械の価格も高騰しており、共同利用も過去に運用されたが利用時期が重なり効率が悪くなっているのが現状。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

当地域においては、水稻をはじめ、たまねぎ、レタス、ブロッコリーなどを作付けしている。また花苗を生産している農家や酪農を営んでいる農家も存在している。現在、個人経営主体の地域となっており、今後も個人経営で進むことになるが、生産性や生産方法について情報共有することによる労働力の向上、平均以上の利益が出せる様、地域において話し合いを継続しながら進めていく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

空き地が発生した時、その都度、地域内で農地の利用について検討し、地区内に借り手がいなければ周辺地域の法人等に貸付けできるよう調整する。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

| | | | |
|--------|--------|-------------|--------|
| 現状の集積率 | 50.8 % | 将来の目標とする集積率 | 50.4 % |
|--------|--------|-------------|--------|

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

農地を手放す農家が居た場合は、地域の担い手が優先的に借受け、少しずつ集団化を進めていく。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとすべき必要な措置

| |
|--|
| (1)農用地の集積、集団化の取組 |
| 高齢化による農業離れが懸念されるため、地域内の労働力で維持できる作物計画、また機械利用による経費発生に対する補助制度の検討。また、地域内の大規模農家・農業法人等と連携し、農地を集積・集約していく。 |
| (2)農地中間管理機構の活用方法 |
| 地域計画が策定された段階で新規の貸し借りは極力農地中間管理事業により農地の集積を進めていく。また、農地の賃貸借期間満了となった農地を再度、契約する場合は極力農地中間管理事業による貸し借りを進めていく。 |
| (3)基盤整備事業への取組 |
| 集落内では約6割くらいが基盤整備が完了している。 また、完了していない地域でもボーリング等による引水は可能となっている。 今後は、全区域について基盤整備を前向きに進めていく。 |
| (4)多様な経営体の確保・育成の取組 |
| 後継者について集落内の農家の5割程度は維持されている。 また、将来の担い手は不足していると考えられるため、他地区の農業法人等に地区内の農地を担っていただくよう調整する。 |
| (5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組 |
| 今後、農業支援サービス事業体を活用し、放棄田が発生しないようにしていく。 |

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

| | | | | |
|---|---|---|--|-------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策 | <input checked="" type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料 | <input checked="" type="checkbox"/> ③スマート農業 | <input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等 | <input type="checkbox"/> ⑤果樹等 |
| <input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等 | <input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等 | <input checked="" type="checkbox"/> ⑧農業用施設 | <input checked="" type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等 | <input type="checkbox"/> ⑩その他 |

【選択した上記の取組内容】

- ① 地区内の牛舎にカラスが集まり、地区内のレタストーンネル等に被害が出ることもあり、レーザーを導入するなど対策を講じており、今後、効果について検証を行っていく。また、地域の近くに山があり、今後は鹿などが出没する可能性もあることから、鳥獣害対策については地域内で話し合いを継続していく。
- ③担い手不足による労働力減少を補うため、スマート農機の導入を進め、省力化を図る。
- ⑧地域内では玉葱増産するための倉庫やスマート農機の保管場所がなく、これらの課題解決をするため、地域内で更に検討を進めていく。
- ②⑨地域内に酪農家がいるため、発生する堆肥を地区内の農地に還元する。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

| 属性 | 農業を担う者 (氏名・名称) | 現状 | | | 10年後 (目標年度:令和 年度) | | | | |
|--------|-------------------|-------|------|--------|----------------------|------|--------|----------|----|
| | | 経営作目等 | 経営面積 | 作業受託面積 | 経営作目等 | 経営面積 | 作業受託面積 | 目標地図上の表示 | 備考 |
| | | | ha | ha | | ha | ha | | |
| | | | ha | ha | | ha | ha | | |
| | | | ha | ha | | ha | ha | | |
| 別紙のとおり | | | | | | | | | |
| | | | ha | ha | | ha | ha | | |
| | | | ha | ha | | ha | ha | | |
| | | | ha | ha | | ha | ha | | |
| | | | ha | ha | | ha | ha | | |
| | | | ha | ha | | ha | ha | | |
| 計 | | | 0 ha | 0 ha | | 0 ha | 0 ha | | |

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

| 番号 | 事業体名 (氏名・名称) | 作業内容 | 対象品目 |
|----|-----------------|-------|------|
| 1 | | 収穫作業 | たまねぎ |
| 2 | | 代掻き作業 | 水稻 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

| | | | |
|-------------|--|---------------|--|
| 農用地所有者等数(人) | | うち計画同意者数(人・%) | |
|-------------|--|---------------|--|

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

| 属性 | 農業を担う者 (氏名・名称) | 現状 | | | 10年後 (目標年度:令和 16 年度) | | | | |
|----|-------------------|-------|----------|------------|-------------------------|----------|------------|--------------|----|
| | | 経営作目等 | 経営面積 | 作業受託 面積 | 経営作目等 | 経営面積 | 作業受託 面積 | 目標地図上 の表示 | 備考 |
| 1 | 認農 | 水稻、野菜 | 1.89 ha | ha | 水稻、野菜 | 1.30 ha | ha | 1 | |
| 2 | 利用者 | 酪農 | 0.00 ha | 1.26 ha | 酪農 | 0.00 ha | 1.26 ha | 2 | |
| 3 | 利用者 | 水稻、野菜 | 2.00 ha | ha | 水稻、野菜 | 2.01 ha | ha | 3 | |
| 4 | 認農 | 水稻、野菜 | 0.86 ha | ha | 水稻、野菜 | 0.86 ha | ha | 4 | |
| 5 | 利用者 | 水稻、野菜 | 1.13 ha | ha | 水稻、野菜 | 0.96 ha | ha | 5 | |
| 6 | 利用者 | 水稻、野菜 | 1.01 ha | ha | 水稻、野菜 | 1.07 ha | ha | 6 | |
| 7 | 利用者 | 水稻、野菜 | 0.07 ha | ha | 水稻、野菜 | 0.00 ha | ha | 7 | |
| 8 | 認農 | 水稻、野菜 | 0.93 ha | ha | 水稻、野菜 | 0.93 ha | ha | 8 | |
| 9 | 認農 | 水稻、野菜 | 0.42 ha | ha | 水稻、野菜 | 0.48 ha | ha | 9 | |
| 10 | 認農 | 水稻、野菜 | 1.63 ha | ha | 水稻、野菜 | 1.52 ha | ha | 10 | |
| 11 | 認農 | 水稻、野菜 | 0.65 ha | ha | 水稻、野菜 | 0.65 ha | ha | 11 | |
| 12 | 利用者 | 水稻、野菜 | 0.00 ha | ha | 水稻、野菜 | 0.00 ha | ha | 12 | |
| 13 | 利用者 | 水稻、野菜 | 0.59 ha | ha | 水稻、野菜 | 0.59 ha | ha | 13 | |
| 14 | 利用者 | 自家野菜 | 0.22 ha | ha | 自家野菜 | 0.07 ha | ha | 14 | |
| 15 | 認農 | 水稻、野菜 | 0.39 ha | ha | 水稻、野菜 | 0.39 ha | ha | 18 | |
| 16 | 認農 | 野菜 | 0.95 ha | ha | 水稻、野菜 | 1.60 ha | ha | 19 | |
| 17 | 利用者 | 野菜 | 0.06 ha | ha | 野菜 | 0.06 ha | ha | 20 | |
| 18 | 利用者 | 水稻、野菜 | 0.30 ha | ha | 水稻、野菜 | 0.13 ha | ha | 21 | |
| 19 | 認農 | 野菜 | 0.21 ha | ha | 野菜 | 0.14 ha | ha | 22 | |
| 20 | 利用者 | - | 0.00 ha | ha | 野菜 | 0.26 ha | ha | 23 | |
| | 計 | | 13.31 ha | 1.26 ha | | 13.02 ha | 1.26 ha | | |